

令和 3年度

事務事業評価表 (令和 2年度 の実績評価)

記入年月日
令和 3 年 4 月 1 日

事務事業名		石材関連イベント支援事業				事業区分		担当		
						新規/継続	継続	事務事業No.	040203000543	
						単独/補助	単独	所属課	050301	
政策体系	総合計画の施策名	0402 商工業の振興						課長名	商工観光課	
	政策名	04 活力ある産業のまちづくり						グループ	商工観光グループ	
	施策名	02 商工業の振興						担当者名		
	手段名	03 ③石材業の振興								
財務会計上の位置付け						事業期間				
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計			
	01	07	01	02	01	00	単年度繰返し (平成2年度~)			
	商工振興事業						期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入			
法令根拠	桜川市大和の石まつり開催費補助金交付要項、いばらきストーンフェスティバル開催費補助金交付要項									

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<p>石材関連イベントの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 大和の石まつり (6月上旬に開催 大和庁舎駐車場) 地場産業を広くPRするとともに、石材製品・機械工具の展示販売を行う。 主催：大和の石まつり実行委員会 いばらきストーンフェスティバル (11月上旬に開催 笠間芸術の森公園) 県内外にいばらきの石を広くPRするとともに、石材製品の展示販売を行う。 主催：茨城県石材業協同組合連合会 	<ul style="list-style-type: none"> 補助金支出 (申請受付→内容審査→補助金交付決定→実施報告書受付) 会議及びイベントへの出席 イベントのPR

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
<ul style="list-style-type: none"> 補助金支出 (申請受付→内容審査→補助金交付決定→実施報告書受付) 会議及びイベントへの出席 イベント宣伝 	会議の開催回数	回	27.00	5.00	20.00	20.00	20.00
	イベント実施回数	回	2.00	0.00	2.00	2.00	0.00
	補助金額	千円	4,520.00	4,520.00	4,520.00	4,520.00	4,520.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
出店事業者	出展事業者	件	68.00	0.00	70.00	70.00	70.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
イベントを通して、石材業のPRを図る。また、出展時の成約により経済効果を生む。	来場者数	人	11,500.00	0.00	12,000.00	12,000.00	12,000.00
	成約件数	件	43.00	0.00	45.00	45.00	45.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入量	事業費内訳	単位	01年度	02年度	03年度	期間限定総投入量
			(実績)	(実績)	(計画)	
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	使用料・手数料	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	4,520	0	4,520	0
	事業費計(A)	千円	4,520	0	4,520	0
正規職員従事人数	人	2.00人	2.00人	2.00人		

事業費の内訳	02年度事業費 実績 (千円)			03年度事業費 予算 (千円)		
				18 負担金補助及び交付金	4,520	
			合計	0		合計
						4,520

事務事業名	石材関連イベント支援事業	事務事業No.	40203000543	所属課	商工観光課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
石材及び石材製品のPRと販路拡大及び産地ブランドの確立を目指して開始された。 大和の石まつり：平成元年 いばらきストーンフェスティバル：平成10年 ※両イベントとも、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により令和2年度は開催が中止された。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
いばらきストーンフェスティバルの桜川市開催 議両イベントの統合 補助金の維持					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている イベントを通して多くの人に石材業をPRすることができ、地場産業を知ってもらう大きな機会となっている。
	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 地場産業である石材業をPRする機会として、市が補助を行うことは妥当である。
有効性	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある イベント内容を見直すことにより来場者及び成約件数を伸ばすことができる。
	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 補助を廃止した場合、イベントの開催が困難となり、広く石材業をPRする場を失う。	
効率性	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 特に無し
	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 補助金の削減は、イベント規模の縮小につながる懸念がある。	
公平性	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である イベント開催により来場者が楽しむことができ、地場産業の振興につながるものであるため、市の補助は妥当である。	

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																								
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、令和2年度のイベントは中止とされ、当事業に係る事務は遂行できなかった。 令和3年度以降の開催の有無についても、感染拡大状況に左右されると思われる。 近年は、各イベントによる商談件数が減少傾向にあることから、開催の際にはイベント内容を再考する余地がある。																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 感染拡大状況を鑑みながら、イベント開催の有無や開催形式について検討する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上 維持 低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加		○													
成果	向上 維持 低下	コスト																								
		削減	維持	増加																						
	○																									
		(6) 事務事業優先度評価結果																								
		成果優先度評価結果	⑦																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A：継続（現状維持） C：終了、廃止、休止 B：継続（改革改善を行う） D：2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>